第Ⅲ部 労働衛生安全を所管するオーストラリア連邦政府、各州等の行政機関について

(資料作成者注:この第Ⅲ部の内容に関する著作権については、次に示すとおり、引用、日本語への翻訳等は、自由に認められています。: 2021年5 月11日に変更がないことを再確認しました。)

関連するウェブサイト: https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/deed.ia

表示 4.0 国際 (CC BY 4.0) (資料作成者注:著作権者が作成した著作権に関する日本語版)

これは人が読んでわかりやすいようにしたライセンスの要約です。(ライセンスの代わりになるものではありません。) 免責条項.

あなたは以下の条件に従う限り、自由に:

- 共有 ― どのようなメディアやフォーマットでも資料を複製したり、再配布できます。
- 翻案 資料をリミックスしたり、改変したり、別の作品のベースにしたりできます
- 営利目的も含め、どのような目的でも。





- あなたがライセンスの条件に従っている限り、許諾者がこれらの自由を取り消すことはできません。 あなたの従うべき条件は以下の通りです。
 - 表示 あなたは 適切なクレジットを表示し、ライセンスへのリンクを提供し、変更があったらその旨を示さなければなりません。あなた はこれらを合理的などのような方法で行っても構いませんが、許諾者があなたやあなたの利用行為を支持していると示唆するような方法は除 きます。
 - 追加的な制約は課せません。

• あなたは、このライセンスが他の者に許諾することを法的に制限するようないかなる法的規定も技術的手段も適用してはなりません。

Ⅲ-1 労働衛生安全を所管する連邦政府機関の組織及び所管業務の全体像について

オーストラリア連邦政府で、労働衛生安全問題を所管しているのは、2017 年 12 月 19 日までは雇用省(Department of Employment)でしたが、同省は、同年 12 月 20 日以降に Department of Jobs and Small Business(仕事及び小企業省)に改組され、また、その名称は、2019 年 5 月 29 日に、Administrative Arrangements Order (行政配置命令)によって「the Department of Employment, Skills, Small and Family Business:雇用、職業能力、小企業及び家族企業省:ウェブサイト: https://www.employment.gov.au/)に変更されました。さらに、2021 年 5 月 12 日に改めてアクセスしたところ、労働問題担当の省は、Department of Education, Skills and Employment(教育、技能及び雇用省): https://www.dese.gov.au/ 」に改組され、その中でも employment(雇用)については、 https://www.dese.gov.au/employment のウェブサイトにアクセスするように示されています。また、労働安全衛生に関しては SafeWork Australia: https://www.safeworkaustralia.gov.au/about-us にアクセスするように示されています。

Ⅲ─2 Asbestos Safety and Eradication Agency (石綿安全及び廃絶庁) について

Asbestos Safety and Eradication Agency(石綿安全及び廃絶庁:ウェブサイト: https://www.asbestossafety.gov.au/) は、石綿に関連する安全問題及び石綿に起因する健康障害問題を根絶するために設立されました。ここでは、石綿安全及び廃絶庁の概要をこのウェブサイトに掲げられている Who we are 及び What we do に関する記事を抜粋して、次のとおりその「英語原文—日本語仮訳」として紹介します。

Australian Government Asbestos Safety and Eradication Agency.	(Asbestos Safety and Eradication Agency (石綿安全及び根絶庁) のロゴマーク)
Who we are	アスベスト安全及び廃絶庁とは

The Asbestos Safety and Eradication Agency was established in 2013 to administer the National Strategic Plan.

We oversee national actions to improve asbestos awareness and the effective and safe management, removal and disposal of asbestos.

We can provide general assistance and advice but we do not enforce the law.

We are a non-corporate entity under the <u>Public Governance</u>, <u>Performance and Accountability Act 2013</u> (PGPA Act). Our chief executive officer is appointed under the <u>Asbestos Safety and Eradication Agency Act 2013</u> (the Act) and performs functions in accordance with that Act.

What we do

Our aim is to prevent exposure to asbestos fibres in order to eliminate asbestos-related diseases in Australia by coordinating the implementation of the <u>National Strategic Plan</u>.

Our functions under the <u>Asbestos Safety and Eradication Agency Act 2013</u> are to:

- encourage, coordinate, monitor and report on the implementation of the National Strategic Plan, as well as reviewing and amending the plan as required and publishing and promoting it
- liaise with Commonwealth, state, territory, local and other governments, agencies or bodies about reviewing and implementing the plan or asbestos safety
- commission, monitor and promote research about asbestos safety.

アスベスト安全及び廃絶庁は、国家戦略計画を管理するために 2013 年に設立されました。

アスベストに関する認識を高め、効果的で安全なアスベストの管理・除去・処分を行 うための国家的な活動を監督しています。

私たちは、一般的な支援やアドバイスを提供することはできますが、法律を施行する ことはありません。

2013 年公共ガバナンス・パフォーマンス・アカウンタビリティ法 (PGPA 法) に基づき、非法人組織となっています。私たちの最高経営責任者は、石綿安全及び廃絶庁法 2013 (法律) に基づいて任命され、同法に基づいて機能を果たしています。

活動内容

私たちの目的は、国家戦略計画の実施を調整することにより、オーストラリアからアスベスト関連疾患をなくすために、アスベスト繊維へのばく露を防止することです。

Asbestos Safety and Eradication Agency Act 2013 に基づく私たちの機能は以下のとおりです。

- 国家戦略計画の実施を奨励、調整、監視、報告するとともに、必要に応じて計画 を見直し、修正し、公表して推進する。
- 計画の見直しと実施又はアスベストの安全性について、連邦、州、準州、地方その他の政府、機関、団体との連携を図る。
- アスベストの安全性に関する研究の委託、監視、推進

Our functions are performed in accordance with our operational plan which is agreed to annually by the Minister for Industrial Relations.

Our corporate plan is the National Strategic Plan for Asbestos Awareness and Management.

私たちの機能は、毎年労使関係担当大臣の同意を得ている運営計画に基づいて実行されます。

私たちの事業計画は、「アスベストの認識と管理に関する国家戦略計画」です。

Ⅲ-3 オーストラリア (連邦) における職場関係の調和対策について

既に「第Ⅱ部 オーストラリア連邦と各州との役割分担について」の「1 オーストラリアの政府構造」及び「2 連邦・州・地方の法的な役割分担」で紹介したとおり、オーストラリア (連邦) の憲法では、労働衛生安全については、その第 90 条の連邦の専属的権限及び第 51 条の (州、準州等との) 共管的権限としては、直接的に列挙されていません。このことを踏まえて、オーストラリア連邦政府は、職場関係の調和 (harmonisation) として、オーストラリア全域における労働衛生安全の調和を促進するための法律(モデル労働衛生安全法)の制定を含めた一連の政策を推進しています。このことに関して、以前(2018 年)には雇用省のホームページに記載されていた説明は、現在ではオーストラリアの Attorney・General's Department(司法省)の左欄に掲げるウェブサイトに、内容は変更されずに掲載されているので、以下にこれらを「英語原文―日本語仮訳」の形式で紹介します。

https://www.ag.gov.au/industrial-relations/workplace-relations-australia	資料作成者注: (資料作成者注:以前は、旧雇用省のウェブサイトに掲載されていた
(2021年5月12日に再確認済み)	以下の記述は、現在ではオーストラリアの Attorney-General's Department (司法
	省)の左欄に掲げるウェブサイトに、内容はほぼ変更されずに掲載されています。)
Current workplace relations issues	現在の職場関係の問題(資料作成者注;左欄のウェブサイトに掲載されて
	いる記事について、日本語仮訳を作成しました。)
The Government's workplace relations programmes, services and information include:	政府の職場関係プログラム、サービス及び情報には、以下のものが含まれます:

- The national workplace relations system established by the Fair
 Work Act 2009 and other laws.
- Paid Parental Leave offers eligible working parents 18 weeks of government funded Parental Leave Pay at the rate of the National Minimum Wage.
- Fair Entitlements Guarantee (FEG) provides financial assistance to cover certain unpaid employment entitlements to eligible employees who lose their job due the liquidation or bankruptcy of their employer, where the liquidation or bankruptcy occurred on or after 5 December 2012.
- Building Code 2013 outlines requirements for entities which are
 undertaking Commonwealth funded building work. The supporting
 guidelines advise Commonwealth agencies on the obligations
 concerning the Building Code 2013. The Building Code page is also
 an entry portal to the online tool for assessment of industrial
 instruments.

There are a number of related agencies that help deliver the Australian Government's workplace relations system:

Fair Work Ombudsman

- 国家職場関係システム 公正労働法 2009 及びその他の法律によって制定
- 有給の親休暇・適格な働く両親に対して国費による、最低賃金の額での 18 週の 有給親休暇の提供
- ・ 公正資格保証 (FEG) 2012 年 12 月 5 日以降に発生した雇用主の清算又は破産により雇用を失った適格従業員に対する一定の未払雇用資格をカバーするための財政援助を提供
- 建築基準 2013 連邦政府の資金援助を受けて建築事業を行っている事業体の 要件を概説。支援ガイドラインは、建築基準 2013 に関する義務について連邦 政府機関に助言します。建築基準ページはまた、産業機器の評価のためのオン ラインツールへの入口です。

オーストラリア政府の職場関係システムの提供を支援する多くの関連機関があります。

• 公正労働オンブズマン

- Fair Work Commission
- Safe Work Australia
- Office of the Federal Safety Commissioner
- Registered Organisations Commission
- Australian Building and Construction Commission
- The Safety, Rehabilitation and Compensation Commission
- Seafarers Safety, Rehabilitation and Compensation Authority

- 公正労働委員会
- セーフワークオーストラリア
- 連邦安全委員の事務所
- 登録団体委員会
- オーストラリア建築建設委員会
- 安全、リハビリテーション及び補償委員会
- 船員の安全、リハビリテーション及び補償機関

Australia's national workplace relations system

https://www.ag.gov.au/industrial-relations/australias-national-workplace-relations-system/Pages/default.aspx

The national workplace relations system is established by the *Fair Work Act* 2009 and other laws and covers the majority of private sector employees and employers in Australia.

オーストラリアの全国的な職場関係システム

(資料作成者注:2021年5月15日現在で。左欄に掲げたウェブサイトに掲載されている記事について、日本語仮訳を作成しました。)

全国の職場関係システムは 2009 年公正労働法及びその他の法律によって確立されており、オーストラリアの民間部門の被雇用者及び使用者の大部分を対象としています。

Australia's workplace relations laws

As set out in the Fair Work Act and other workplace legislation, the key elements of our workplace relations framework are:

- A safety net of minimum terms and conditions of employment.
- A system of enterprise-level collective bargaining underpinned by bargaining | •

オーストラリア職場関係法

公正労働法及びその他の職場法で定められているように、職場関係の枠組みの重要な要素は次のとおりです。

- 最低雇用条件のセーフティネット
- 交渉義務及び企業活動を統制する規則に支えられた企業レベルの団体交渉シス

obligations and rules governing industrial action.

- Provision for individual flexibility arrangements as a way to allow an
 individual worker and an employer to make flexible work arrangements that
 meet their genuine needs, provided that the employee is better off overall.
- Protections against unfair or unlawful termination of employment.
- Protection of the freedom of both employers and employees to choose
 whether or not to be represented by a third party in workplace matters and
 the provision of rules governing the rights and responsibilities of employer
 and employee representatives.

Australia's workplace relations laws are enacted by the Commonwealth Parliament. The practical application of the Fair Work Act in workplaces is overseen by the Fair Work Commission and the Fair Work Ombudsman.

The practical application of the Fair Work (Registered Organisations) Act 2009 is overseen by the Fair Work Commission and the Registered Organisations Commission.

The Fair Work Commission is the independent national workplace relations tribunal and has the power to carry out a range of functions in relation to workplace matters. These include the safety net of minimum conditions, enterprise bargaining, industrial action, dispute テム

- ・ 労働者が全般的により有利になる限りにおいて個々の労働者と使用者がその真 のニーズを満たす柔軟な仕事の取り決めを行うことを可能にする方法としての 個々の柔軟性の取り決めの提供
- 不当な又は違法な雇用の終了に対する保護
- ・ 職場における事項について第三者に代表されるか否かを選択するための使用者 及び被雇用者の双方の自由の保護並びに使用者及び被雇用者の代表者の権利及 び責任を規律する規則の提供

オーストラリアの職場関係法は連邦議会によって制定されています。 職場における 公正労働法の実際的適用は、公正労働委員会及び公正労働オンブズマンによって監督されています。

2009年公正労働(登録組織)法の実際的適用は、公正労働委員会と登録組織委員会によって監督されています。

公正労働委員会は独立した全国的な職場関係審判所であり、職場の問題に関してさまざまな機能を実行する権限を持っています。これには、最低条件のセーフティネット、企業交渉、産業上の行動、紛争解決及び雇用の終了が含まれます。委員会はまた、登録、合併、WHS(労働衛生安全)の規則と申請、入国許可等、登録組織(労働組合と使用者組織)に関連するさまざまな機能も実行します。

resolution and termination of employment. The commission also carries out a range of functions relating to registered organisations (unions and employer organisations) such as their registration, amalgamation, rules and applications for WHS and entry permits.

The Fair Work Ombudsman helps employees, employers, contractors and the wider community to understand their workplace rights and responsibilities and enforces compliance with Australia's workplace laws.

The Registered Organisations Commission monitors and educates registered organisations about their responsibilities such as record keeping, finances and elections. The commission was established in 2017 to increase financial transparency and accountability in registered organisations.

公正労働オンブズマンは、被雇用者、使用者、請負業者、そしてより広いコミュニティが彼等の職場の権利と責任を理解するのを助け、オーストラリアの職場法の 遵守を強化します。

登録組織委員会は、記録保持、財政、選挙等の彼等の責任について登録組織を監視し、教育します。 この委員会は、登録組織における財務の透明性と説明責任を高めるために、2017年に設立されました。

(以上の記述については、2021年5月12日に変更がないことを確認しました。)

(資料作成者注:以下の記述は、次のウェブサイトで依然掲載されており、その内容に変更がないことを2021年5月12日に確認しました。)

https://www.ag.gov.au/industrial-relations/consultations/occupational-health-and-safety-harmonisation

Occupational health and safety harmonisation:

https://www.ag.gov.au/industrial-relations/consultations/occupational-health-and-safety-harmonisation

労働衛生及び安全の調和

(資料作成者注:左欄のウェブサイトで掲載されている記事は、2021年5月12日に、 2020年3月23日8月に国際課が掲載したものと変わっていないので、再掲しました。)

Information on laws that have been put in place to help harmonise occupational health and safety across Australia.

Australian governments have put in place laws to harmonise occupational health and safety laws across Australia, helping to provide equal protection and standards to workers in each jurisdiction. These laws are part of national reform to occupational health and safety and are the result of extensive consultation and a national review.

National Review into Model Occupational Health and Safety laws 2008/2009

A review into model occupational health and safety laws took place in 2008. The review was conducted by an advisory panel chaired by Robin Stewart-Crompton, with Barry Sherriff and Stephanie Mayman as panel members.

The panel reported to the Workplace Relations Ministers' Council on the optimal structure and content of a model occupational health and safety act that would be capable of being adopted in all jurisdictions.

The panel produced two reports for the review:

オーストラリア国内の労働衛生及び安全を調和させるための法 律に関する情報

オーストラリア政府は、オーストラリア国内全域の労働衛生安全法を調和させる法律 を制定し、各行政管轄地域の労働者に同等の保護と基準を提供することを支援してい ます。

これらの法律は労働衛生安全の国家改革の一環であり、広範な協議と国家的な審査の結果です。

モデル労働衛生安全法の 2008/2009 年版の国家的な再評価

モデル労働衛生安全法の検証は、2008 年に行われました。この検証は、Robin Stewart-Crompton が議長を務め、Barry Sherriff と Stephanie Mayman を委員とする顧問委員会で行われました。

この委員会は、職場関係閣僚評議会に対し、すべての行政管轄区域で採択可能なモデル労働衛生安全法の最適な構造及び内容について報告しました。

顧問委員会は、検証のために2つの報告書を作成しました。

- National Review into model OHS laws first report
- National Review into model OHS laws second report

The public submissions into the review have now been archived.

- モデル労働衛生安全法の国家的検証第1回報告書
- モデル労働衛生安全法の国家的検証第2回報告書

この検証に対する一般からの提出物は公文書として保管されています

Workplace Relations Ministers' Council (WRMC)

From the National Review into Model Occupational Health and Safety Laws the advisory review panel made 232 recommendations, which were put forward to WRMC for consideration.

On 18 May 2009 the Council agreed to a framework for uniform OHS laws which would address the disparate and inconsistent OHS laws across jurisdictions, setting the policy parameters for developing a model Act. Overall, the provisions that would be included in the model OHS Act would lead to enhanced safety protections for Australian employees and greater certainty for employers.

WRMC considered and responded to the recommendations of the National Review into Model OHS Laws (the Review) and in so doing, decided on the optimal structure and content of a model OHS Act to be adopted by the Commonwealth, state and territory governments. The WRMC response is available.

職場関係大臣評議会(WRMC)

国家的検証からモデル労働衛生安全法に至るまでに、顧問検証委員会は 232 の勧告を行い、これらは WRMC の検証のために提出されました。

2009年5月18日、この評議会は、モデル法を開発するための政策パラメタを設定して、行政管轄区域で異なり、一致しない労働衛生安全法に対処する統一的な労働衛生安全法の枠組みに合意しました。全体として、モデル労働衛生安全法に含まれることとなる条項は、オーストラリアの被雇用者の安全保護の強化と、使用者にとっての確実性の強化につながります。

WRMC はモデル労働衛生安全法の国家検証の勧告を検討、回答し、それを通じて連邦、州及び準州政府が採用するモデル労働衛生安全法の最適な構造と内容を決定しました。WRMC の回答は入手可能です。

Model Work Health and Safety Act

The Model Work Health and Safety Act forms the basis of the WHS Acts being enacted across Australia to harmonise work health and safety law. For the Act to be legally binding it needs to be enacted or passed by Parliament in each jurisdiction.

The Model Work Health and Safety Act provide model laws to be enacted in each jurisdiction, allowing for minor variations where necessary to achieve consistency with other laws and processes. Most jurisdictions have now developed legislation to give effect to the Model Work Health and Safety Act, including the Commonwealth.

The Model Work Health and Safety Act is the result of extensive consultation and was released for public comment in September 2009. It was endorsed by the Workplace Relations Ministers' Council on 11 December 2009 and finalised in June 2011.

More information on the Model Work Health and Safety Act is available from Safe Work Australia.

Commonwealth Work Health and Safety Act

The Commonwealth Work Health and Safety Act implements the Model

モデル労働衛生安全法

モデル労働衛生安全法は、労働衛生安全法を調和させるためにオーストラリア全土で制定されている労働衛生安全法の基礎をなすものです。この法律が法的に拘束力を持つためには、各行政管轄区域の議会が制定し、又は通過させる必要があります。

モデル労働衛生安全法は、各行政管轄区域で制定されるモデル法を提供し、必要に応じて他の法律やプロセスとの整合性を確保するためのわずかな変更を許容しています。連邦を含む 大部分の行政管轄区域は、モデル労働衛生安全法を発効させる法制を整備しました。

モデル労働衛生安全法は広範な協議の結果であり、2009 年 9 月に一般市民のコメントのために発表されました。2009 年 12 月 11 日に職場関係閣僚評議会によって承認され、2011 年 6 月に完成しました。

モデル労働衛生安全法に関するより詳しい情報は、Safe Work Australia から入手できます。

連邦労働衛生安全法

連邦労働衛生安全法は、連邦管轄区域におけるモデル労働衛生安全法を実施し、国家

Work Health and Safety Act in the Commonwealth jurisdiction, helping to form a system of nationally harmonised work health and safety laws.

The Commonwealth Work Health and Safety Act was passed in Parliament on 24 November 2011 and received Royal Assent on 29 November 2011. The Commonwealth implemented the model Work Health and Safety (WHS) laws (WHS Act, WHS Regulations and first stage Codes of Practice on 1 January 2012 in accordance with the timetable established by the Council of Australian Governments. It applies to business conducted by the Commonwealth and public authorities, and for a transitional period, non-Commonwealth licensees.

An exposure draft of the Commonwealth Work Health and Safety Bill was released for public comment in May 2011. A copy of the Issues Paper is available.

The bill was also referred to the Senate for inquiry and report.

The Commonwealth Work Health and Safety Bill, Explanatory Memorandum and Transitional and Consequential Provisions Bill are available from the Parliament of Australia website.

More information on the Commonwealth Work Health and Safety Act, Regulations and Codes of Practice are available from Comcare. 的に調和した労働衛生安全法体系を形成するのに役立っています。

連邦労働衛生安全法は、2011年11月24日に議会で可決され、2011年11月29日に 女王の承認を得ました。連邦政府は、オーストラリア政府評議会によって制定された 予定表に従って、モデル労働衛生安全(WHS)法(労働衛生安全法、労働衛生安全 規則及び第1段階の実施準則)を2012年1月1日に実施しました。これは、連邦及 び公的当局によって実施される事業に適用され、移行期間中には非連邦当局の免許受 益者に適用されます。

連邦の労働衛生安全法の公開草案が 2011 年 5 月にパブリックのコメントのために公表されました。論点ペーパーの写しが入手可能です。

この法案はまた、調査及び報告のため上院にも照会されました。

連邦労働衛生安全法案、説明覚書、暫定及び最終法案はオーストラリア議会のウェブサイトから入手できます。

連邦労働衛生安全法、規則及び実施準則の詳細は、Comcare(資料作成者注:日本語に翻訳できない単語であり、ウェブサイトアドレスは、http://www.comcare.gov.au/です。)から入手できます

Ⅲ—4 連邦に置かれている SAFE WORK AUSTRALIA(オーストラリア労働安全機構。以下「SWA」と略称します。)について

(資料作成者注:掲載されているウェブサイト: https://www.safeworkaustralia.gov.au/about-us) (2021年5月16日に変更がないことを確認いました。)

以下には、標記のウェブサイトに掲げられている About us に関する説明に関して、英語原文-日本語対訳の形式で紹介します。

なお、これらの説明についての著作権は、次のとおり(掲載されているウェブサイト: https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/deed.ja)日本語で掲載されているように、「表示 4.0 国際 (CC BY 4.0)」において、出典を明らかにすれば、自由に転載、翻訳等が認められています。

これは人が読んでわかりやすいようにしたライセンスの要約です。(ライセンスの代わりになるものではありません。) 免責条項.

あなたは以下の条件に従う限り、自由に:

- 共有 どのようなメディアやフォーマットでも資料を複製したり、再配布できます。
- 翻案 マテリアルをリミックスしたり、改変したり、別の作品のベースにしたりできます。
- 営利目的も含め、どのような目的でも。



• あなたがライセンスの条件に従っている限り、許諾者がこれらの自由を取り消すことはできません。

あなたの従うべき条件は以下の通りです。

- 表示—あなたは 適切なクレジットを表示し、ライセンスへのリンクを提供し、変更があったらその旨を示さなければなりません。 これらは合理的であればどのような方法で行っても構いませんが、許諾者があなたやあなたの利用行為を支持していると示 唆するような方法は除きます。
 - **追加的な制約は課せません** あなたは、このライセンスが他の者に許諾することを法的に制限するようないかな

る法的規定も技術的手段も適用してはなりません。

(資料作成者注:この部分の英語原文は、2021 年 5 月 16 日に、<u>https://www.safeworkaustralia.gov.au/about-us</u> のウェブサイトに掲載されている記事を引用して、「英語原文—日本語仮訳」として紹介しています。)

英語原文	日本語仮訳
Home » About us	(左欄は、SAFE WORKAUSTRARIA に関する説明の目次ですので、日本語への翻
About us	訳は、省略します。)
On this page:	
Our members	
Intergovernmental Agreement	
Functions	
Establishment of Safe Work Australia	
SWA is an Australian government statutory body established in 2008 to develop	SWA は、労働衛生安全及び労働者の補償に関連する国家政策を進展させるために、
national policy relating to WHS and workers' compensation.	2008年に設立されたオーストラリア政府の法的団体です。
We are jointly funded by the Commonwealth, state and territory governments through an Intergovernmental Agreement. We perform our functions in accordance with our Corporate plan and Operational plan, which are agreed annually by Ministers for Work Health and Safety.	SWA は、連邦、州及び領域の政府によって、政府間の合意を通じて基金を提供されています。我々は、毎年、労働衛生安全担当大臣の同意が得られた「団体計画」及び「運営計画」に適合して機能を果たしています。

We are an inclusive, tripartite body—we work in partnership with governments, employers and employees—to drive national policy development on WHS and workers' compensation matters. We work to:

- develop and evaluate national policy and strategies
- develop and evaluate the model WHS legislative framework
- undertake research, and
- collect, analyse and report data.

As a national policy body, we do not regulate WHS laws. The Commonwealth, states and territories retain responsibility for regulating and enforcing WHS laws in their jurisdictions.

Learn more about who we are, what we do and why our work is so important in the video below.

(資料作成者注:ここにビデオに接続できる「⇒」がありますが、ここでは省略して います。)

あり、労働衛生安全及び労働者の補償の問題に関する国家政策の発展を担っていま す。我々は、次のように働きます、

SWA は、包括的な、3 者構成(政府、使用者及び被雇用者と連携して働く)の団体で

- 国家政策及び戦略の策定及び評価
- モデル労働衛生安全の立法枠組みの開発及び評価
- 研究の実施
- データの収集、分析及び報告

国家政策機関として SWA は労働衛生安全法を規制していません。 連邦、州及び準州 が、それぞれの行政管轄区域における労働衛生安全法を規制し、及び施行する責任を 保持しています。

SWA の組織、活動、活動の重要性についより詳しく知るには、次のビデオを参照し て下さい。

Our members

We have the following members:

- an independent chair
- members representing the Commonwealth and each state and territory
- members representing the interests of workers

SWA の構成員

SWA は、次の構成員を有します。

- 独立した議長
- 連邦、それぞれの州及び準州を代表する構成員
- 労働者の利益を代表する構成員

- members representing the interests of employers
- Chief Executive Officer.

Further information about Safe Work Australia Members can be found under <u>Our people</u>.

Intergovernmental Agreement

The Intergovernmental Agreement for Regulatory and Operational Reform in Occupational Health and Safety was agreed by COAG on 3 July 2008. This agreement formalises the cooperation between the Commonwealth, state and territory governments to achieve harmonisation of work health and safety laws.

Functions

The key functions of Safe Work Australia as set out in the *Safe Work Australia Act* 2008 (link is external) are to:

Item	Topic	The functions of Safe Work Australia are:
1	National policy and	to develop, evaluate and, if necessary, revise national WHS and workers' compensation policies and supporting strategies, including the following:
strategy	strategy	a. a national WHS strategy, to be developed for approval by the WHS Ministers;
		b. a national compliance and enforcement policy,

- 使用者の利益を代表する構成員
- 事務局長

SWA の構成員についてのさらなる情報は、ウェブサイト: Our people. で見ることができます。

政府間の合意

労働衛生安全における規制及び運営の変革についての (各州の) 政府間の合意は、COAG (Council of Australian Governments: オーストラリア政府評議会) によって 2008 年7月3日に合意されました。この合意は、労働衛生安全法の調和を達成するための連邦、州及び領域の政府間における協力を形作っています。

機能

2008年のセーフワークオーストラリア法(リンクは外部である。)によって設定された SWA の鍵となる機能は、次のとおりです。

項目	話題	SWA の機能	
1	国家の政策及び戦	以下を含む国家の労働衛生安全、労働者の	
	略	補償政策及び支援戦略を策定し、評価し、	
		必要に応じて改訂する。	
		a 労働衛生安全担当の閣僚の承認を経て	
		策定される国家労働衛生安全戦略	
		b 労働衛生安全担当の閣僚の承認を経て策	
		定されるモデル 労働衛生安全法制の枠組	

		to be developed for approval by the WHS Ministers, for the model WHS legislative framework; and			みのための国家法遵守及び施行方針
2	Model WHS legislative framework and other WHS material	a. to develop, evaluate and, if necessary, revise: i. a model WHS legislative framework, to be developed for approval by the WHS Ministers for adoption by the Commonwealth, the States and the Territories; and ii. other material relating to WHS; and b. to monitor the adoption by the Commonwealth, the States and the Territories of the model WHS legislative framework approved by the WHS Ministers; and	2	モデル労働衛生安全法制の枠組み及びその他の労働衛生安全資料	a 次を策定し、開発し、評価し、必要に応じて修正する。 i 連邦、州及び準州において採択されるために労働衛生安全担当閣僚の承認を経て策定されるモデル労働衛生安全法制の枠組み ii 労働衛生安全に関連する他の資料; b 労働衛生安全閣僚によって承認されたモデル労働衛生安全法制の枠組みの連邦、州及び準州による採択を監視する。
3	Workers' compensation	to develop proposals to improve workers' compensation arrangements, and to promote national consistency in such arrangements; and	3	労働者の補償	労働者の補償制度を改善するための提案を 作成し、そのような取り決めにおける国家 の一貫性を促進する。
4	Evidence	a. collect, analyse and publish relevant data; andb. undertake and publish research;	4	証拠	a 関連するデータを収集、分析、公開する。 b 労働衛生安全及び労働者の補償政策と

		Ţ			
		to inform the development and evaluation of WHS and workers' compensation policies and strategies; and			戦略の開発と評価を周知するために研究を 行い、公表する。
5	Education and communication	to develop and implement national education and communication strategies and initiatives: a. to support improvements in WHS outcomes and workers' compensation arrangements; and b. to promote national consistency in such strategies and initiatives; and	5	教育及び意思疎通	国の教育と意思疎通の戦略とイニシアチブを開発し、実施する: a 労働衛生安全の成果及び労働者の補償制度の改善を支援する。 b 国の教育と意思疎通の戦略とイニシアチブにおける国内の統一を促進する。
6	Collaboration	to collaborate with the Commonwealth, the States and the Territories, and other national and international bodies, on WHS and workers' compensation policy matters of national importance; and	6	協力	全国的に重要な労働衛生安全及び労働者災害補償政策の問題に関して、連邦、州及び準州並びにその他の国内外の機関と協力する、
7	Advising the WHS Ministers	to advise the WHS Ministers on national policy matters and initiatives relating to WHS and workers' compensation; and	7	労働衛生安全担当の閣僚への提言	労働衛生安全担当の閣僚に労働衛生安全及 び労働者の補償に関する国家政策の問題及 びイニシアチブについて提言する。
8	Other conferred functions	such other functions that are conferred on it by, or under, this Act or any other Commonwealth Act.	8	その他の関連する機能	この法律又はその他の連邦法によって、又 はその下で与えられているその他の機能

Establishment of Safe Work Australia

Organisation name and information	Date	
Safe Work Australia		
On 1 November 2009 SWA was established as a Statutory	1 November	
Agency under the Safe Work Australia Act 2008.	2009—present	
Safe Work Australia		
On 1 July 2009 SWA was established as an Executive Agency	July 2009—October	
under the Public Service Act 1996 and prescribed under the FMA	2009	
Act 1997.		

SWA(セーフワークオーストラリア)の創設

組織の名称及び情報	日時
セーフワークオーストラリア	2009年11月
2009年11月1日に、セーフワークオーストラリアは、法的機関と	1 日から現
して 2008 年のセーフワークオーストラリア法の下で設立されまし	在まで
た。	
セーフワークオーストラリア	
2009年7月1日に、セーフワークオーストラリアは、1996年の公的	2009年7月
サービス法の下で実施機関として設立され、1997 年の FMA 法の下で	—2009年10
規定されました。	月
(資料作成者注:以下さらに各州、準州等における関係機関の設立	
に関する歴史的な経過に関する説明がありますが、本稿の主題とは	
あまり関係がないので、以下省略します。)	

Ⅲ─5 連邦及び各州における SAFE WORK AUSTRARIA (SWA) について

連邦における SAFE WORK AUSTRARIA の職務を担う機関として、各州に次のとおり、それぞれの SAFE WORK AUSTRARIA (各州の表示)が設立されている。これらの各州に設立されている SAFE WORK AUSTRARIAには、次のウェブサイトをクリックすればアクセスすることができます。(資料作成者注:この部分については、2021年5月15日にそれぞれのウェブサイトアドレスを再確認しました。)



SAFE WORK AUSTRARIA (連邦)

https://www.safeworkaustralia.gov.au/about-us



SafeWork NSW (link is external) (セーフワーク ニューサウスウェルズ: https://www.safework.nsw.gov.au/



Workplace Health and Safety Queensland (link is external) (ワークへスル・セーフテイセイ クイーンズランド: https://www.worksafe.qld.gov.au/



WorkSafe Victoria (link is external) (ワークセーフ ヴィクトリア: https://www.worksafe.vic.gov.au/



WorkSafe ACT(Australian Capital Territory (link is external)(ワークセーフ首都特別区域: https://www.worksafe.act.gov.au/ (2021 年5 月 15 日に確認しました。)



SafeWork SA (link is external)(セーフワーク サウスオーストラリア: https://www.safework.sa.gov.au/ (2021 年5月15日に確認しました。)



NT WorkSafe (link is external) (ノーザンテリトリー ワークセーフ: https://worksafe.nt.gov.au/contact-us



WorkSafe WA (ワークセーフ ウェスタンオーストラリア: https://www.commerce.wa.gov.au/worksafe/licences-registrations-and-notices (2021 年5 月 15 日に確認しました。)



WorkSafe Tasmania (link is external) (ワークセーフ タスマニア: https://www.worksafe.tas.gov.au/



Comcare (link is external)(資料作成者注:この"Comcare"については、次に説明する。: http://www.comcare.gov.au/

Ⅲ—6 オーストラリア連邦政府の労働衛生安全、リハビリテーション、労災補償等に関連する"Comcare"について

(資料作成者注:そのロゴマークは、次のとおりです。)



"Comcare"のウェブサイト: https://www.comcare.gov.au/

「Comcare」(資料作成者注:日本語には翻訳できない単語です。)とは、オーストラリア連邦政府の労働衛生安全、リハビリテーション、労災補償等に関連する活動を行っている連邦政府関係機関です。その役割は、オーストラリアでは、労働衛生安全、リハビリテーション、労災補償等に関連する直接の活動は、原則として各州 (6 州及び首都特別地域、北部準州の2つの地域の8つを合わせたものをいいます。以下同じ。)が担っているものであることから、これらの各州が担っている労働衛生安全、リハビリテーション、労災補償等に関連する活動の効率的な推進、州間の調整等です。

以下に、2021年5月15日現在でそのホームページで示されている事項について、「英語原文―日本語仮訳」の形式で紹介することとします。

英語原文	日本語仮訳
About Us	Comcare について
Comcare is the national authority for work health and safety, and workers' compensation.	コムケアは、労働衛生安全及び労働者災害補償に関する国家機関です。
Our role	コムケアの役割

We are a government regulator, workers' compensation insurer, claims manager and scheme administrator.

Through our role, we work with employees and other workers, employers, service providers and other organisations to:

- minimise the impact of harm in the workplace
- improve recovery at work and return to work
- promote the health benefits of good work.

We collaborate and partner with other schemes and organisations on research and innovative projects that improve outcomes.

We also provide expert advice and services to the:

- Safety, Rehabilitation and Compensation Commission (SRCC), and
- Seafarers Safety, Rehabilitation and Compensation
 Authority (Seacare Authority).

コムケアは、政府の規制機関であり、労働者災害補償保険者、請求管理者 及び制度管理者です。

コムケアは、被雇用者及びその他の労働者、使用者、サービス提供者、その他の組織と協力して、以下のことを行っています。

- 職場での被害の影響を最小限に抑える
- 職場での回復及び職場復帰の改善
- 良い仕事をすることで得られる健康上の利益を促進する

また、他の制度や組織と協力し、成果を上げるための研究や革新的なプロジェクトに取り組んでいます。

私たちは、成果を向上させるための研究及び革新的なプロジェクトにおいて、他の制度及び組織と協力し、パートナーとなっています。

また、以下の機関に専門的なアドバイス及びサービスを提供しています。

- 安全・リハビリテーション及び補償委員会(SRCC)、そして、
- 船員安全・リハビリテーション及び補償局 (Seacare Authority(会場保護機関)

Governing legislation

根拠法

The Safety, Rehabilitation and Compensation Act 1988 (SRC Act) establishes Comcare and the Safety, Rehabilitation and Compensation Commission (SRCC), and sets out the functions and powers of these bodies. Comcare also has functions and responsibilities under the Work Health and Safety Act 2011 (WHS Act) and the Asbestos-related Claims (Management of Commonwealth Liabilities) Act 2005 (ARC Act).

Under these legislations we have roles as the workers compensation insurer, national WHS regulator and scheme manager. We manage the Commonwealth's asbestos-related claims liabilities.

Comcare also has functions and responsibilities under the:

- Work Health and Safety Act 2011 (WHS Act), and
- Asbestos-related Claims (Management of Commonwealth Liabilities)
 Act 2005.

Through these pieces of legislation, we have roles as the workers' compensation insurer, national work health and safety regulator and scheme manager. We also manage the Commonwealth's asbestos-related claims liabilities.

Comcare's strategic priorities

Comcare's purpose is to promote and enable safe and healthy work.

This outcome drives our work.

1988 年安全、リハビリテーション及び補償法(SRC 法)は、Comcare 及び安全、リハビリテーション及び補償委員会(SRCC)を設置し、これらの機関の機能と権限を規定しています。Comcare は、さらに、2011 年労働衛生安全法(WHS 法)及び 2005 年石綿関連請求(連邦債務管理)法(ARC 法)の下で機能及び責任を有しています。

これらの法律の下で、**Comcare** は、労働者補償保険者、全国労働衛生安全の規制者及び制度管理者としての役割を担っています。**Comcare** は、連邦の石綿関連請求債務を管理しています。

また、Comcare は、次の法律に基づく 2011 年労働衛生安全法(WHS 法)に基づく 機能及び責任を有しています。

- 2011 年労働衛生安全法(WHS 法)及び
- Asbestos-related Claims (Management of Commonwealth Liabilities) Act
 2005 (石綿関連請求 (連邦の石綿関連債務の管理) 法)

これらの法律の下で、コムケアは労働者災害補償保険者、国家労働衛生安全規制者、及び制度管理者としての役割を担っています。また、連邦のアスベスト関連請求の負債を管理しています。

Comcare の戦略的優先事項

Comcare の目的は、安全で健康的な仕事を促進し、可能にすることです

To deliver on this outcome, our focus is on five strategic priorities:

Excellence in service provision

As a service delivery agency, we put our stakeholders at the centre of everything we do. We are responsive to growing community expectations of the public sector to provide seamless, personalised services and strive to exceed them. Our services are tailored to our stakeholders' needs and in delivering these services we live and model our values, including acting with integrity and respect.

Engagement with our stakeholders

We strive to uphold a positive reputation as an effective regulator and service delivery agency. We are always open to feedback from our stakeholders and undertake to consult widely on issues that impact them. We aim to engage in authentic, meaningful and genuine interactions with stakeholders at all levels, and to ensure we are courteous and professional in all our dealings.

Prevention and early intervention across our scheme

As the national workers' compensation authority and work health and safety regulator, we play a leading role in supporting safe and healthy workplaces. We do this by working with employers to adopt risk and evidence-based prevention and

この成果が私たちの活動の原動力となっています。

この成果を実現するために、私たちは5つの戦略的優先事項に焦点を当てています。

卓越したサービスの提供

私たちは、サービス提供機関として、利害関係者を中心に考えて行動しています。私たちは、隙間のない、個人に合わせたサービスを提供するという、公共部門に対する社会の期待の高まりに対応し、それを上回るよう努力しています。私たちのサービスは、利害関係者のニーズに合わせて作られており、これらのサービスを提供する際には、誠実さ及び敬意を持って行動することを含む、私たちの価値観を実践し、模範としています。

利害関係者とのとの関わり

私たちは、効果的な規制機関及びサービス提供機関として、肯定的な評判を維持するよう努めています。私たちは、利害関係者からのフィードバックに常にオープンであり、利害関係者に影響を与える問題について広く協議することを約束します。 私たちは、あらゆるレベルの利害関係者と、真正で意味のある真の交流を行い、すべての取引において礼儀正しくプロフェッショナルであることを目指しています。

制度全体での予防及び早期介入

国の労働者災害補償機関及び労働衛生安全の規制機関として、安全で健康的な職場を支援する上で主導的な役割を果たしています。

その目的は、使用者及び労働者が心身ともに健康な職場を作り、維持することを支援

early intervention practices, with the ultimate aim of supporting employers and workers to create and maintain physically and mentally healthy workplaces.

Insight driven and risk and evidence-based practice

We are working to harness the power of data and analytics to drive our approach to promoting and enabling safe and healthy work. We use all available information to continually improve our services and to identify and address the needs of our scheme. We undertake research and engage with emerging evidence to validate our approach. We regularly evaluate our performance and change course where necessary. We challenge assumptions and do not accept the status quo.

Being adaptive and sustainable in the face of change

We are a flexible and adaptive agency, always open to new ideas and new ways of doing things. We consider the broader environment and are proactive in dealing with its impacts. We aim to encourage innovation in the development of sustainable solutions to health and safety issues. We also endeavour to use the latest tools, data and technology to develop new solutions to problems.

Corporate publications

- Comcare 2018–2022 Corporate Plan
- Executive Remuneration 2017–18 [PDF,356KB]

することであり、使用者と協力して、リスクと証拠に基づいた予防と早期介入を実践 することにあります。

洞察力、リスク及び証拠に基づく実践

私たちは、データ及び分析の力を活用して、安全で健康的な仕事を促進し、実現するためのアプローチを進めています。私たちは、サービスを継続的に改善し、その制度のニーズを特定して対処するために、入手可能なすべての情報を利用しています。私たちのアプローチを検証するために、調査を実施し、新たな証拠を収集します。私たちは、定期的にパフォーマンスを評価し、必要に応じて方針を変更します。私たちは、前提に挑戦し、現状を受け入れません。

変化に適応し、持続可能であるために

私たちは、柔軟性及び適応性に優れた機関であり、常に新しいアイデアや新しい方法を取り入れています。広範な環境を考慮し、その影響に積極的に対応しています。私たちは、健康及び安全の問題に対する持続可能な解決策を開発するために、イノベーションを奨励することを目指しています。また、最新のツール、データ及び技術を利用して、問題に対する新しい解決策を開発するよう努めています。

組織の出版物

- Comcare 2018-2022 組織の業務計画
- 役員報酬 2017-18 [PDF、356KB]

- Comcare annual report 2016–17
- SRCC annual report 2016–17
- Senate Order for entity contracts

Organisational structure

• View Comcare's organisational structure.

Comcare diversity programme

• See Comcare's diversity programme

Page last updated: 26 Jul 2018

- Comcare 年次報告書 2017-18
- · SRCC 年次報告書 2017-18
- ・ 統一契約の上院令

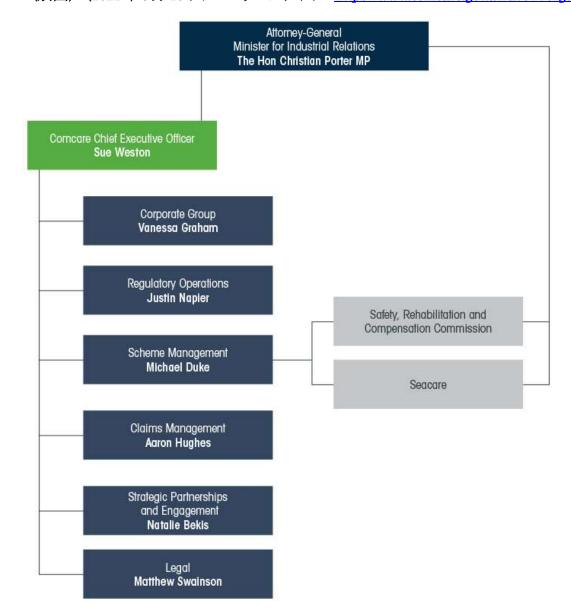
組織構造

Comcare の組織構造を参照。(資料作成者注:別に掲げる Comcare の組織図を参照して下さい。この組織図は、2019年7月に最新版(2018年10月17日現在版)に更新しました。)

Comcare 多様性プログラム

• Comcare の多様性プログラム参照

ページ最終更新日:2020年11月30日



(上記の別図にある部署名の「英語—日本語仮訳」を次に示します。ただし、これらの役職に就いている個人名は、省略しました。)

英語原文	日本語仮訳	左欄の下部部門がある場合	左欄の下部部門の日本語仮
		にはその名称の英語原文	訳
Atorney-General	法務長官		
Minister for Industrial Relations	労使関係担当閣僚		
Comcare Chief Executive Officer	Comcare 事務局長		
Corporate Group	管理部門		
Regulatory Operations	規制部門		
Scheme Management	制度管理部門	Safety, Rehabilitation and	安全、リハビリテーション及
		Compensation Commission	び補償委員会
		Seacare	海上部門
Claim Management	請求管理部門	_	
Strategic Partnership and Engagement	戦略的連携及び参画部門		
Legal	法律部門		